

特別会計の歳出 (26年度予算)

- 特別会計の歳出総額は411.4兆円、会計間のやりとり等を除いた歳出純計額は195.2兆円。
- 歳出純計額の大半は国債償還費等、社会保障給付費、地方交付税交付金等、財政融資資金への繰入れ（財投債による資金調達等）。それらを除くと、8.8兆円。
- ここから、東日本大震災からの復興という特殊な要因である復興経費（3.0兆円）を除くと、5.8兆円（対25年度当初 ▲2.5兆円）。

()内は25年度当初予算

特別会計の歳出総額 411.4兆円
(386.6)

※一般会計から特別会計への繰入額は53.7兆円（国債整理基金特会23.3兆円、交付税特会16.2兆円、年金特会12.1兆円など）

純計額 195.2兆円
(185.4)

会計間のやりとり
94.1兆円
(89.1)

国債の借換え
122.1兆円
(112.2)

財政融資資金への繰入れ 16.6兆円 (11.6)	地方交付税交付金等 19.3兆円 (20.0)	社会保障給付費 58.9兆円 (57.8)	国債償還費等 91.7兆円 (84.0)
---------------------------------	-------------------------------	-----------------------------	----------------------------

〔 歳出純計額から国債償還費、社会保障給付費等を除いた額の推移 〕

(単位:兆円)

17年度	...	23年度	24年度	25年度	26年度 (注)
17.2	...	8.8	11.6 [8.4]	12.0 [8.2]	8.8 [5.8]

5.8兆円

- 国債の償還や利子の支払いに必要な費用
- 年金や健康保険給付費など、法律に基づく社会保障給付そのものにかかる費用
- 地方財政対策(うち、震災復興特別交付税 0.6兆円)
(0.6)
- 財投貸付の原資として、財投債の発行により調達した資金等の繰入れ
- 復興経費 3.0兆円
(3.8)

(注)24~26年度の下段は、復興経費を除いた額。